



矢野 邦夫 先生

浜松医療センター

院長補佐 兼 感染症内科長 兼 臨床研修管理室長 兼 衛生管理室長

'81年 名古屋大学医学部卒業。名古屋第二赤十字病院、名古屋大学病院を経て、'89年 フレッドハッチンソン癌研究所、'93年 県西部浜松医療センター(2011年4月より「浜松医療センター」に病院名変更)。「96年 ワシントン州立大学感染症科エイズ臨床、エイズトレーニングセンター臨床研修修了。「97年 感染症内科長/衛生管理室長に就任。2011年4月より現職。

ホームページでも、公開しています。

メディコン CDCWatch

検索

Click

株式会社メディコン

## 長期介護施設とCOVID-19アウトブレイク

長期介護施設にCOVID-19が入り込むと重大な結果となりうる。「高齢者である」「合併症がある」といった重症化の要素をもった居住者が殆どであり、しかも、症状を訴えることができないことが多い。そのため、長期介護施設のCOVID-19対策は適切かつ迅速でなければならない。CDCが「COVID-19のアウトブレイクを阻止した長期高度介護施設」について報告しているので紹介する(1)。

### ■ 長期高度介護施設の状況

ロサンジェルス市の長期高度介護施設でCOVID-19のアウトブレイクが発生した。この施設は3病棟(A,B,C)で構成され、150の長期介護ベッドがある。病棟AとBは第1棟にあり、病棟Cは第2棟にある。第1棟と第2棟は共用エリアを共有していないが、透析などの医療を受けているときに、居住者は外部の人と間接的に接触できた。これらの病棟は、抗菌薬の静脈内投与、複雑な創傷治療、リハビリ、定期透析、化学療法、放射線療法を必要とする居住者を受け入れている。基礎疾患としては、慢性閉塞性肺疾患、高血圧、心血管疾患、慢性腎臓病などが多かった。アウトブレイク発生時は、99床(66%)のベッドが占有されていた。また、居住者の95%以上が50~100歳の男性であった。

### ■ アウトブレイクの経過

2020年3月26日、病棟Aの居住者が発熱した。2番目の患者もまた、病棟Aの居住者であり、3月27日に発熱と咳がみられた。3月28日、これらの患者のPCR(鼻咽頭)が陽性となった。3月29日、病棟Cの居住者に症状がみられ、3月30日にPCR陽性となった。これら3人の居住者のうち1人が死亡した。

このような状況に対応するために、3月29日~4月23日の期間に、症状の有無に関係なく、すべての居住者に連続して(およそ毎週)、PCRを実施した。また、3月29日~4月10日には、すべてのスタッフもPCRでスクリーニングを実施した。その結果、3月28日~4月10日に検体採取された居住者99人中19人(19%)およびスタッフ136人中8人

(6%)がPCR陽性となった。それ以降の4月13日、4月22日、4月23日のPCR検査では、居住者での陽性者は発生しなかった(図)。



COVID-19の居住者19人のうち14人(74%)が検査時に症状がみられなかった。これらのうち、8人は発症前であり、検体採取日から1~5日後に症状が出現した。また、COVID-19と診断されたスタッフ8人の半数は、最初は無症状であった。

アウトブレイク経過中に病棟Aの居住者の全員がPCR陰性の検査結果を受け、病棟Bおよび病棟Cに搬送された。そして、病棟AはCOVID-19回復病棟に変換され、急性医療の必要がないPCR陽性患者をコホートした。

## ■ 考 察

- 居住者が基礎疾患を持っていることの多い長期高度介護施設やその他の長期ケア施設は、COVID-19の影響を特に受けやすい。PCRが十分に実施できず、人々が集まりやすい生活環境で感染者の検出が遅ければ、大規模で長期にわたるアウトブレイクが発生する可能性がある。
- 長期高度介護施設の居住者でのPCRは、すべての居住者が結果陰性になるまで、ほぼ毎週繰り返された。このような連続した検査は、その後の感染者の検出に役立った。また、スタッフは市中で流行しているSARS-CoV-2に感染し、長期高度介護施設に持ち込むことがあるので、スタッフのPCRは特に重要である。
- COVID-19の居住者の迅速な隔離とコホーティングにより、施設内のさらなる感染が減少した。PCR陽性の居住者は、長期高度介護施設から救急病院またはCOVID-19回復病棟に迅速に搬送できた。
- 病棟AをCOVID-19回復病棟に変換することによって、付属病院への移送を必要とせずに、施設内の臨床的に安定した居住者のコホートが可能になった。この措置により、病院の負担が軽減され、居住者は慣れ親しんだ環境にとどまることができた。

## ■ 結 語

この調査は、COVID-19の初期症例が診断された後の居住者およびスタッフのPCRの利点を示している。COVID-19が重症化するリスクが高い人々が集まっている生活環境では、普遍的および連続的なPCRを実施することは、感染者を迅速に特定して最小限に抑えるための効果的な戦略である。

[文献] (1) Dora AV, et al. Universal and serial laboratory testing for SARS-CoV-2 at a long-term care skilled nursing facility for veterans — Los Angeles, California, 2020  
<https://www.cdc.gov/mmwr/volumes/69/wr/mm6921e1.htm>  
<https://www.cdc.gov/mmwr/volumes/69/wr/pdfs/mm6921e1-H.pdf>

こちらも公開しています。

メディコン CDCガイドライン

製造販売業者

株式会社メディコン

本社 大阪市中央区平野町2丁目5-8 ☎0120-036-541

[crbard.jp](http://crbard.jp)



BD, the BD Logo are trademarks of Becton, Dickinson and Company or its affiliates. © 2020 BD. All rights reserved.